

学校歯科保健関連調査結果（概要）

1. 調査の目的

本市の「第2期いきいき市民健康プラン後期計画（平成30年3月策定）」では、「歯と口の健康」を重点分野に位置づけ、重点目標として「幼児期・学齢期のむし歯のない人の増加」「歯肉が健康な人の増加」を掲げている。当初計画策定時より関係団体で組織される「歯と口の健康づくりネットワーク会議」を設置（平成15年11月）、「学齢期の歯と口の健康づくりマニュアル」や歯科保健教育用媒体を制作、学校歯科保健関係者へ活用の促進を図るなど具体策をすすめてきた。

本調査は、平成28年度に続き、学校における歯科保健活動の実態を把握するとともに、小学3年生の児童と保護者自身の歯科保健行動、中高生の歯科疾患予防に関する意識や態度等を調査し、現計画の最終評価と次期計画の具体策の基礎資料とすることを目的に実施する。

2. 調査の概要

（1）学校歯科保健アンケート

- ①調査地域 仙台市全域
- ②調査対象 市立小学校 118校
市立中学校 64校
- ③調査方法 自記式アンケートによる調査
- ④調査期間 令和3年10月14日（木）～11月11日（木）
- ⑤調査項目 7問（P37「学校歯科保健アンケート」調査票参照）

（2）小学校3年生保護者歯科保健アンケート

- ①調査対象 市立小学校 11校（平成28年調査と同じ対象校）
（小3保護者）882名（令和3年5月現在 教育局HP）
- ②調査方法 自記式アンケートによる調査
- ③調査期間 令和3年10月14日（木）～11月11日（木）
- ④調査項目 19問（P39「小学校3年生保護者用 歯科保健アンケート」調査票参照）

（3）生徒本人アンケート（中学1年生、高校3年生）

- ①調査対象 市立中学校 7校（平成28年調査と同じ対象校）
（中1）855名（令和3年5月現在 教育局HP）
市立高等学校 3校（平成28年調査と同じ対象校）
（高3）784名（令和3年5月現在 教育局HP）
- ②調査方法 自記式アンケートによる調査
- ③調査期間 令和3年10月14日（木）～11月11日（木）
- ④調査項目 14問（P41「生徒本人用 歯科保健アンケート」調査票参照）

3. 調査結果の概要

(1) 学校歯科保健アンケート

1. 調査設計等

①調査対象・有効回答数

	対象施設数	有効回答数	回収率
市立小学校	118	118	100%
市立中学校	64	63	98.4%

《参考：平成28年度実績》

	対象施設数	有効回答数	回収率
市立小学校	121	113	93.4%
市立中学校	63	57	90.5%
無記入		1	

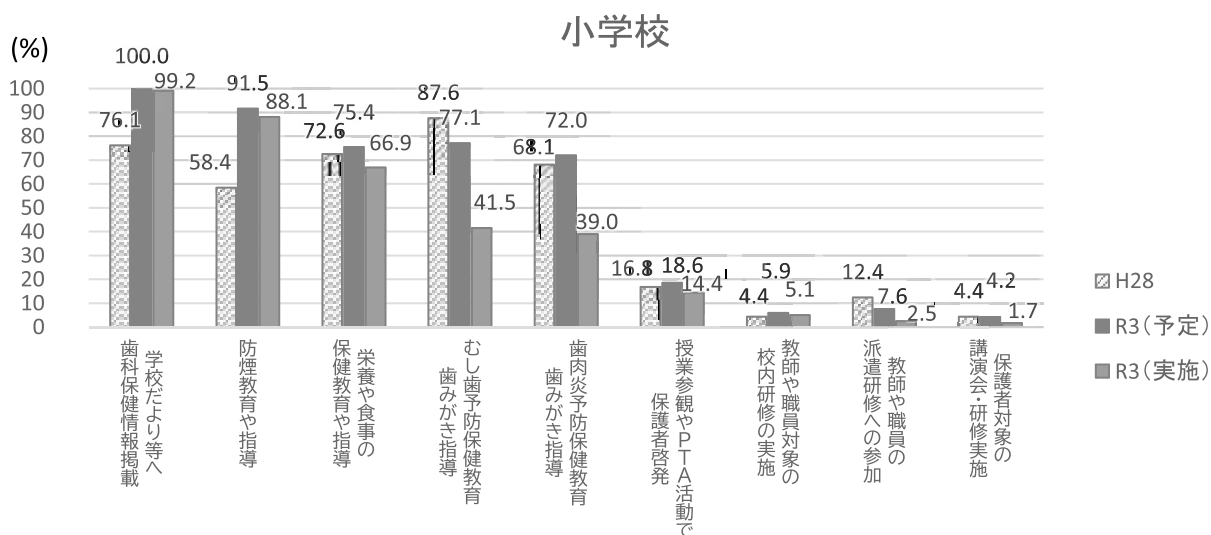
②調査項目 「基本事項」「歯科保健活動状況」「学校歯科医からの指導の有無」「定期健康診断後のC0・G0保有者への指導の方法」「12歳児のむし歯の有病状況の把握の有無」「学校における歯科疾患予防について」「学齢期の歯と口の健康づくりマニュアルの活用状況」

2. 調査結果について

①歯科保健教育活動

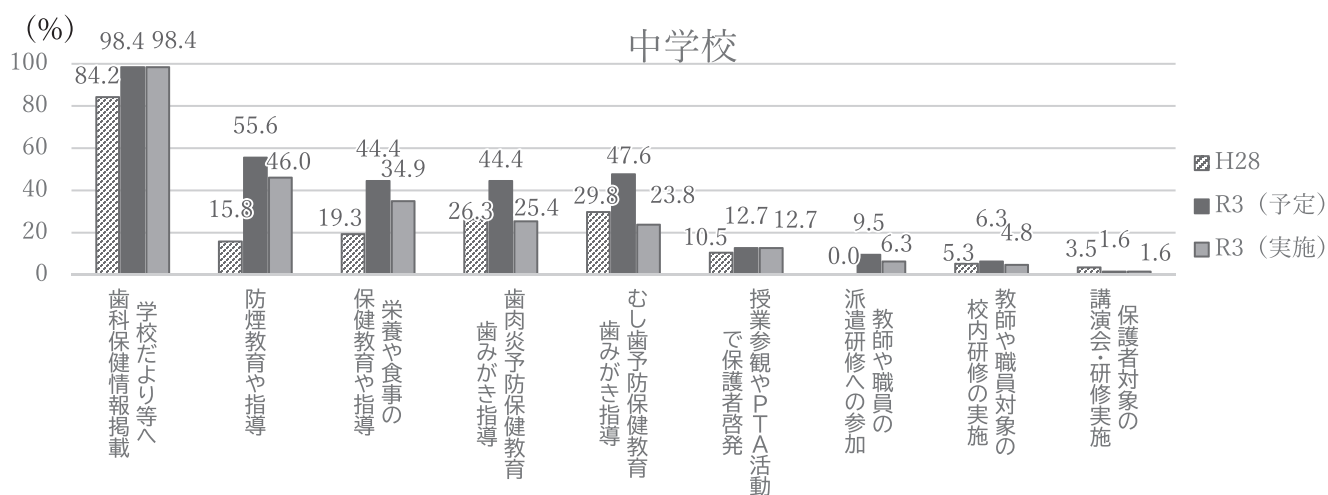
小学校・中学校共通する取り組みとして9割を超える学校が「学校だより等へ歯科保健情報掲載」を実施していた。一方で、「むし歯予防の保健教育や歯みがき指導」は小学校の41.5%、中学校の23.8%が実施していたものの、前回調査と比べ、小学校で46.1ポイント、中学校で6.0ポイント減少していた。また、同項目については、「実施予定」としながらも「中止」とした学校も多く、実施率の差は小学校で35.6ポイント、中学校で23.8ポイントであった。

【質問1】 貴校における昨年度（令和2年度）の歯科保健教育・指導についての取り組みは、どのような内容でしたか（複数回答可）



※前回との比較のため、「予定通り実施」、「年内で延期」、「中止」を合わせて実施予定として集計した。さらに、予定通り実施および年内で延期を合わせて実施として集計している。

	小学校				
	H28		R3(実施予定)		R3(実施)
	実数	%	実数	%	%
学校だより等へ歯科保健情報掲載	86	76.1	118	100.0	99.2
防煙教育や指導	66	58.4	108	91.5	88.1
栄養や食事の保健教育や指導	82	72.6	89	75.4	66.9
むし歯予防保健教育や歯みがき指導	99	87.6	91	77.1	41.5
歯肉炎予防保健教育歯みがき指導	77	68.1	85	72.0	39.0
授業参観やPTA活動で保護者啓発	19	16.8	22	18.6	14.4
教師や職員対象の校内研修の実施	5	4.4	7	5.9	5.1
教師や職員の派遣研修への参加	14	12.4	9	7.6	2.5
保護者対象の講演会・研修実施	5	4.4	5	4.2	1.7



※前回との比較のため、「予定通り実施」、「年内で延期」、「中止」を合わせて実施予定として集計した。さらに、予定通り実施および年内で延期を合わせて実施として集計している。

	中学校				
	H28		R3(実施予定)		R3(実施)
	実数	%	実数	%	%
学校だより等へ歯科保健情報掲載	48	84.2	62	98.4	98.4
防煙教育や指導	9	15.8	35	55.6	46.0
栄養や食事の保健教育や指導	11	19.3	28	44.4	34.9
歯肉炎予防保健教育歯みがき指導	15	26.3	28	44.4	25.4
むし歯予防保健教育や歯みがき指導	17	29.8	30	47.6	23.8
授業参観やPTA活動で保護者啓発	6	10.5	8	12.7	12.7
教師や職員の派遣研修への参加	-	0.0	6	9.5	6.3
教師や職員対象の校内研修の実施	3	5.3	4	6.3	4.8
保護者対象の講演会・研修実施	2	3.5	1	1.6	1.6

②歯科保健管理活動-定期健康診断の事後措置

事後措置について「学校歯科医から指導があった」と回答した学校は、小学校 87.3%、中学校 87.3%であった。「学校歯科医から指導がない」と回答した学校は、小学校 11.9%、中学校 9.5%という結果であった。

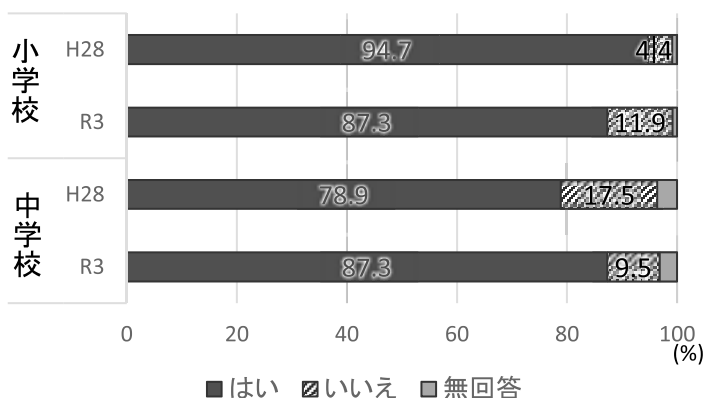
健診の結果、C0・G0 と診断された者に対する事後措置の内容は「健診結果通知の中で受診勧奨する」が最多で、小学校 95.8%、中学校 84.1%であった。市民健康プランでは「C0・G0 のある児童・生徒へ保健指導、健康教育を実施する学校の増加」を環境指標とし、目標値 100%を目指している。

プランにおいて、児童・生徒への「個別相談や個別指導を行う」または「保健指導や健康教育を行う（集団）」と回答したものを「保健指導、健康教育を実施する学校」と定義しており、小学校では 22.9%、中学校では 34.9%が該当するが、上記プランの目標値には達していない状況である。

◇第2期いきいき市民健康プラン

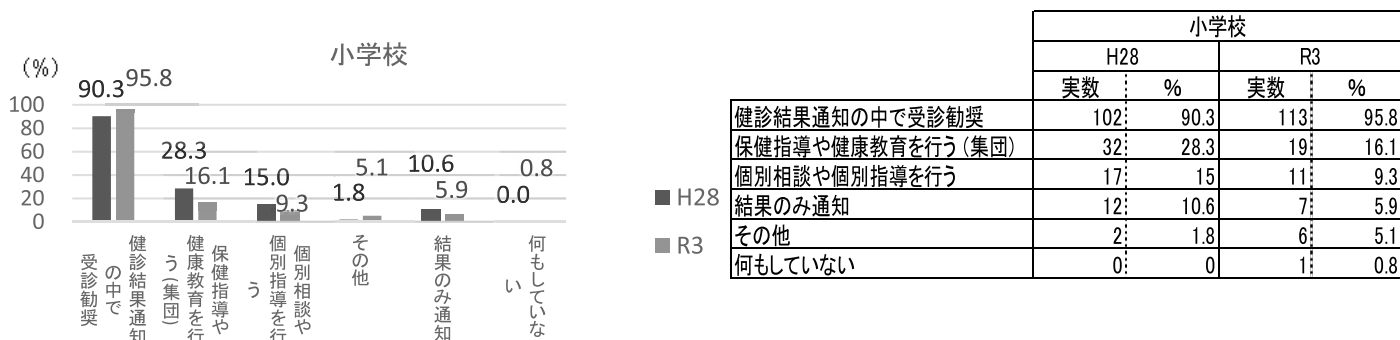
分類	学齢期における歯と口の健康づくり指標	ベースライン H21	中間値 H28	最終値 R3	目標値	出典
環境	CO.G0のある児童・生徒へ保健指導、健康教育を実施する学校の増加					
	小学校	20.0%	36.3%	22.9%	100%	学校歯科保健関連調査
	中学校	20.4%	24.6%	34.9%	100%	学校歯科保健関連調査

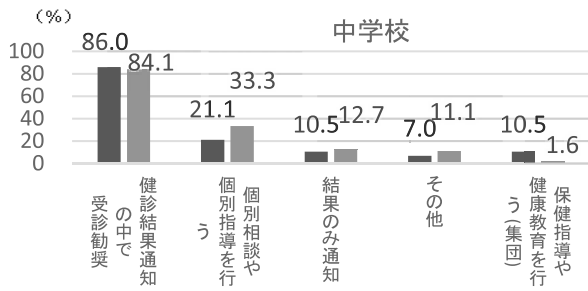
【質問2】 定期健康診断結果に基づき、学校歯科医から事後措置について指導がありますか。



			はい	いいえ	無回答
小学校	H28	実数	107	5	1
		%	94.7	4.4	0.9
	R3	実数	103	14	1
		%	87.3	11.9	0.8
中学校	H28	実数	45	10	2
		%	78.9	17.5	3.5
	R3	実数	55	6	2
		%	87.3	9.5	3.2

【質問3】 定期健診のうち、歯・口の検査でC0やG0が発見された者に対して、どのような事後措置をしていますか（複数可）





	中学校			
	H28		R3	
	実数	%	実数	%
健診結果通知の中で受診勧奨	49	86.0	53	84.1
個別相談や個別指導を行う	12	21.1	21	33.3
結果のみ通知	6	10.5	8	12.7
その他	4	7.0	7	11.1
保健指導や健康教育を行う(集団)	6	10.5	1	1.6
何もしていない	0	0.0	0	0.0

【CO, G0 のある児童・生徒への指導，健康教育を実施する学校の割合】

	小学校		中学校	
	実数	%	実数	%
実施している	27	22.9%	22	34.9%
実施していない	91	77.1%	41	65.1%
総計	118	100%	63	100%

③歯科保健管理活動-定期健康診断結果の評価

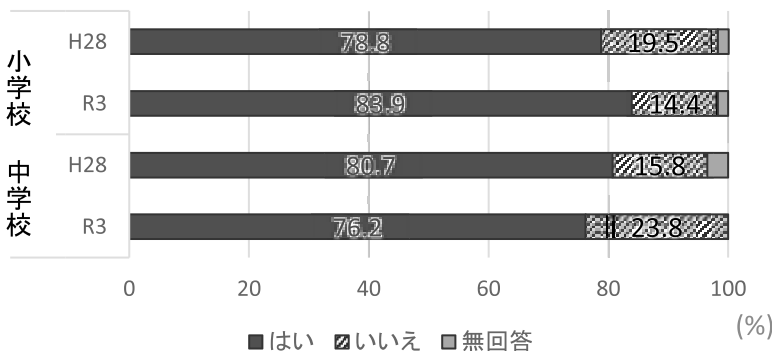
全国値等からみた本市の12歳児(中学1年生)のむし歯有病状況を把握していた学校は、小学校83.9%と前回と比較して5.1ポイント増加していたが、中学校では76.2%と4.5ポイント減少していた。

「12歳児の一人平均むし歯数」は、本市や国の健康増進計画の指標のみならず、WHOの国際指標でもあり、文部科学省「学校保健統計調査結果」においても全国値の他、都道府県・都市階級別の数値が示されている。関連指標として、市民健康プランでは、「一人平均むし歯数の減少(12歳児)」を指標に掲げ、学校定期健康診断の結果を0.8本以下とすることを目標にしている。

◇第2期いきいき市民健康プラン

分類	学齢期における歯と口の健康づくり指標	ベースライン H21	中間値 H28	最終値 R3	目標値	出典
健康	一人平均むし歯数の減少(12歳)	1.5歯	0.9歯	0.6歯	0.8歯	学校定期健康診断

【質問4】 仙台市の12歳児(中学1年生)の「一人平均むし歯数」は、全国値や大都市平均値より未だに多いことをご存知でしたか

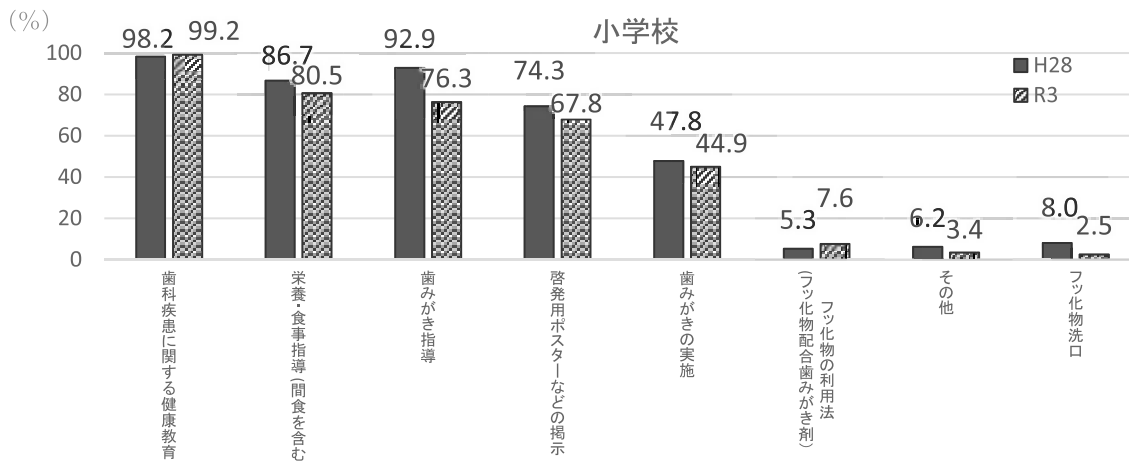


学校種別	年次	認知状況 (%)			
		知っている	知らなかった	無回答	
小学校	H28	実数	89	22	2
		%	78.8%	19.5%	1.8%
	R3	実数	99	17	2
		%	83.9%	14.4%	1.7%
中学校	H28	実数	46	9	2
		%	80.7%	15.8%	3.5%
	R3	実数	48	15	-
		%	76.2%	23.8%	0.0%

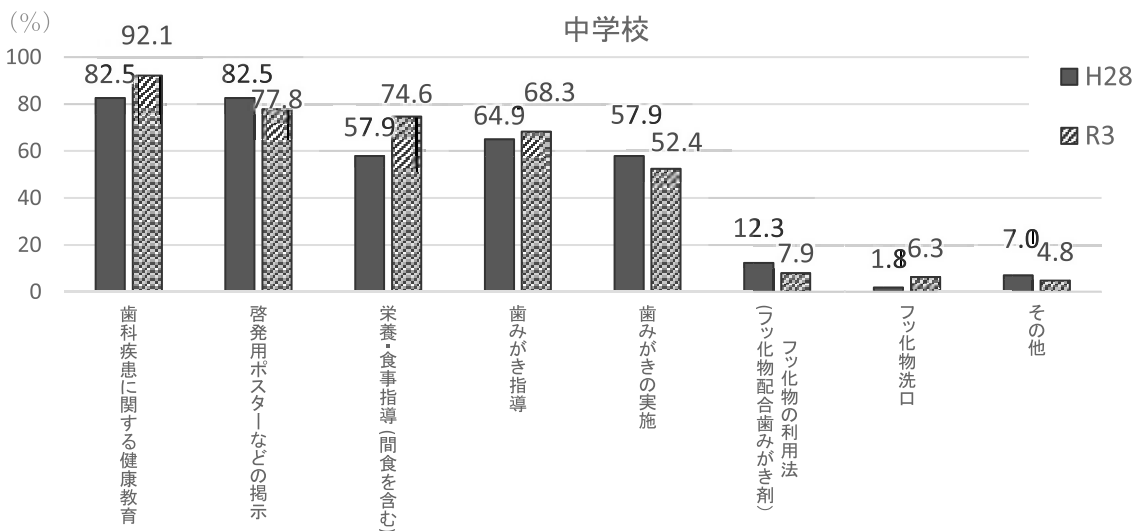
④学校における歯・口の健康づくり

「学校でできる歯科疾患予防法」として挙げられた取り組みは、「歯科疾患に関する健康教育」が最多で、小学校 99.2%、中学校 92.1%であった。次いで、小学校では「栄養・食事指導」、「歯みがき指導」、「ポスター掲示」、中学校では「ポスター掲示」、「栄養・食事指導」、「歯みがき指導」が続いた。また、「機会があれば実施したい保健指導」として、小学校では「むし歯の予防法についての講話」が 72.0%、中学校では、「歯肉炎の予防法についての保健指導」が 74.6%と最多であった。

【質問5】 学校でできる歯科疾患予防方法にはどんなことがあるとお考えですか。（複数可）

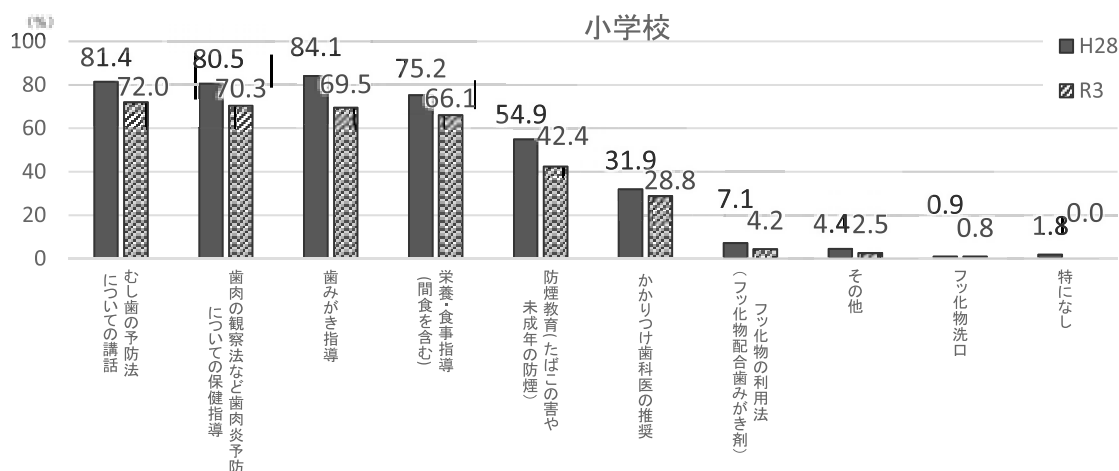


	小学校			
	H28		R3	
	実数	%	実数	%
歯科疾患に関する健康教育	111	98.2	117	99.2
栄養・食事指導（間食を含む）	98	86.7	95	80.5
歯みがき指導	105	92.9	90	76.3
啓発用ポスターなどの掲示	84	74.3	80	67.8
歯みがきの実施	54	47.8	53	44.9
フッ化物の利用法（フッ化物配合歯みがき剤）	6	5.3	9	7.6
その他	7	6.2	4	3.4
フッ化物洗口	2	8.0	3	2.5

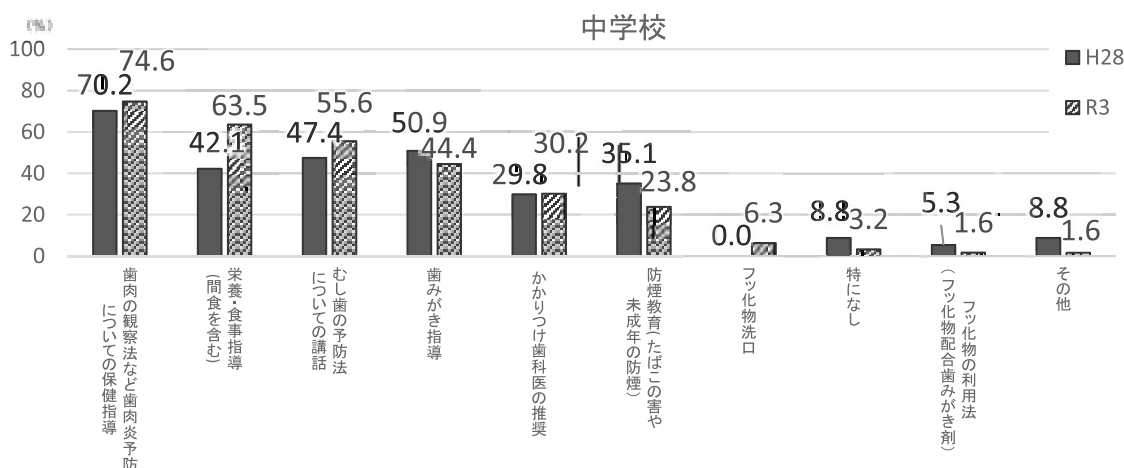


	中学校			
	H28		R3	
	実数	%	実数	%
歯科疾患に関する健康教育	47	82.5	58	92.1
啓発用ポスターなどの掲示	47	82.5	49	77.8
栄養・食事指導（間食を含む）	33	57.9	47	74.6
歯みがき指導	37	64.9	43	68.3
歯みがきの実施	33	57.9	33	52.4
フッ化物の利用法（フッ化物配合歯みがき剤）	7	12.3	5	7.9
フッ化物洗口	1	1.8	4	6.3
その他	4	7.0	3	4.8

【質問6】 児童・生徒に対して、機会があれば実施したい保健指導などがありますか（複数可）



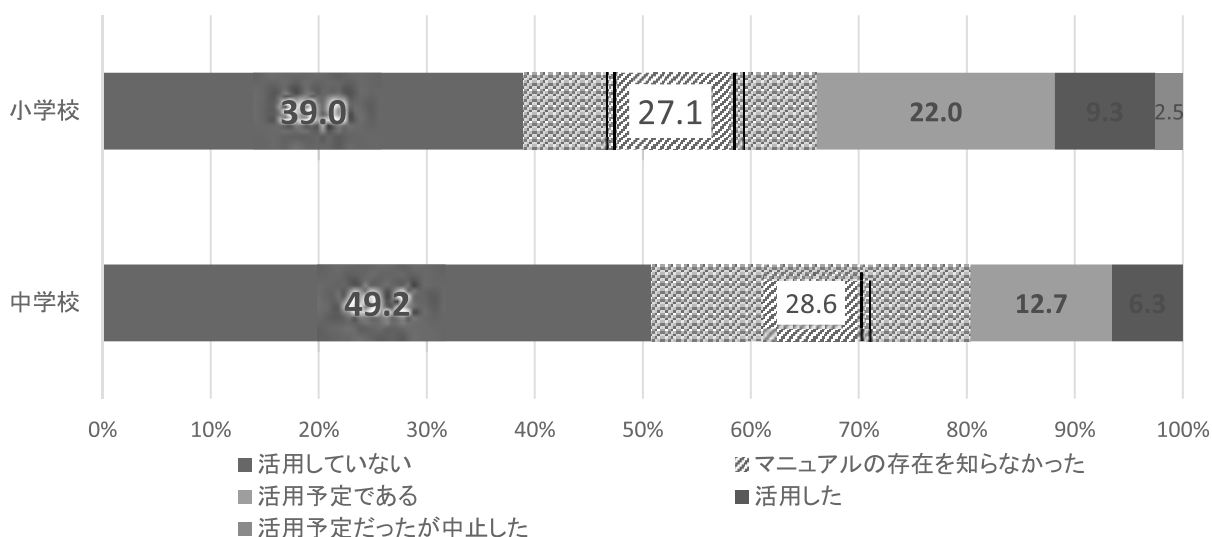
	小学校			
	H28		R3	
	実数	%	実数	%
むし歯の予防法についての講話	92	81.4	85	72.0
歯肉の観察法など歯肉炎予防についての保健指導	91	80.5	83	70.3
歯みがき指導	95	84.1	82	69.5
栄養・食事指導（間食を含む）	85	75.2	78	66.1
防煙教育（たばこの害や未成年の防煙）	62	54.9	50	42.4
かかりつけ歯科医の推奨	36	31.9	34	28.8
フッ化物の利用法（フッ化物配合歯みがき剤）	8	7.1	5	4.2
その他	5	4.4	3	2.5
フッ化物洗口	1	0.9	1	0.8
特になし	2	1.8	0	0.0



	中学校			
	H28		R3	
	実数	%	実数	%
歯肉の観察法など歯肉炎予防についての保健指導	40	70.2	47	74.6
栄養・食事指導（間食を含む）	31	42.1	40	63.5
むし歯の予防法についての講話	27	47.4	35	55.6
歯みがき指導	29	50.9	28	44.4
かかりつけ歯科医の推奨	17	29.8	19	30.2
防煙教育（たばこの害や未成年の防煙）	20	35.1	15	23.8
フッ化物洗口	0	0.0	4	6.3
特になし	5	8.8	2	3.2
フッ化物の利用法（フッ化物配合歯みがき剤）	3	5.3	1	1.6
その他	5	8.8	1	1.6

【質問7】 貴校の校務支援システム「C4th」に格納している「仙台市・学齢期の歯と口の健康づくりマニュアル（令和2年3月作成）」の活用状況について伺います。

マニュアルの活用について



	小学校		中学校	
	実数	%	実数	%
活用していない	46	39	31	49.2
マニュアルの存在を知らなかった	32	27.1	18	28.6
活用予定である	26	22	8	12.7
活用した	11	9.3	4	6.3
活用予定だったが中止した	3	2.5	0	0

【その他：自由記載】

Q 1 貴校における昨年度（令和2年度）の歯科保健教育・指導について	25件	回答数
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、給食後の歯みがきを中止している		4
歯科校医と養護教諭による歯科保健指導の中止		3
コロナ対策として動画での歯みがき指導（実践ではなく視聴）		3
児童保健委員会で毎年歯みがき指導のため、各クラスに行き実施していたが、昨年度は動画を作成して放送した。		2
歯科指導を中止したため、全校にカラーテスターを配布して、家庭で歯垢染め出し検査を実施した。		2
すくすくシートを活用した家庭での歯みがき指導 5年生の全国歯みがき大会への参加		1
薬物乱用防止教育実施		1
給食後の歯みがき（一斉）		1
令和2年度は新年度スタートが6月～だったこともあり、授業（指導要領内容）で時間がいっぱいいっぱい特別に指導の時間を設けることができなかった		1
指導方法の変更。口の中を観察することをなくしました。		1
保護者を対象とした講演会は外部の講師を依頼せず校長が行いました。		1
健診時に掲示を行い、必要な人には通知にコメントを書き添える		1
デルタ株に対する予防教育		1
生徒保健委員会による歯と口の健康づくりの啓発活動実施		1
学校保健委員会で歯科校医からの指導と助言		1
歯科保健以前にコロナ対応、心のケアに重点をおく1年でした。		1

Q 3 定期健康診断でC OやG Oが発見された者に対する事後措置について	15件	回答数
保健だよりでの記事		9
健診時、校医から直接指導するケースあり		2
歯科校医から1人1人へコメント（手紙）を配布し、個別にアドバイスをしている		1
令和2年度は中止		1
歯科受診していない生徒がほとんどだったため三者面談で、担任の先生から再度受診勧奨していただく予定です。		1
お昼の歯みがきの中止。仙台口腔保健センター校外学習の中止		1

Q 5 学校で出来る歯科疾患予防法について	6件	回答数
歯みがき指導はコロナが落ち着いてから		1
定期的な歯科受診を勧める		1
保護者への啓発		1
上記のどれもが学校でも可能だと思いますが、学校で取り組みすぎるためか、家庭からの学校への依存度が高くなっている気がします。		1
歯みがきの実施（希望者のみ）		1
地域保健との連携		1

Q 6 児童生徒に対して、機会があれば実施したい保健指導について	5件	回答数
フッ化物洗口は学校現場（教育現場）で行うものではなく医療機関で行うものと考えており、導入は考えておりません		2
児童が体験して遊べる学習		1
外部の方を指導者とした（学校外の専門の方）講話等		1
性教育、ゲーム・スマホ依存予防教育		1

Q 7 仙台市・学齢期の歯と口の健康づくりマニュアル（R2年3月）の活用について	49件	回答数
6月の歯と口の健康週間にあわせて、パワーポイントを使用した全校児童向けの指導を実施した。（写真が鮮明でとてもよかった）		1
各学級で行っている歯科保健指導に活用してもらえるように資料の提供をする		1
編集が可能だったため、本校の実態に合わせて内容を選定し、歯ブラシ指導以外の部分の指導を行う予定。アニメーションなどわかりやすく作られているので、活用させていただきたいと思っています。		1
児童保健委員会の活動のための参考資料としました		1
ほげんだより等を作成するときに参考にした。児童保健委員会が6月や11月の歯に関するイベントにあわせてポスター作りや放送する際の資料として活用したい。		1
マニュアルを基に、保健指導の内容を構成して、学級活動等で指導していきたい		1
学年ごとの歯科指導の際に活用しました		1
全児童に向けて活用したい		1
①11/8に掲示物として張り出します。 ②保健だよりに掲載することも考えています。		1
月に1回の保健・給食に関わる朝会の中で全校児童にパワーポイント資料を見せようと考えています		1
すくすくシートを利用し、全校生が自分の生活の(記録)振り返りを実施した。		1
保健指導や掲示物作成の際にパワーポイントの資料を活用したいと思っている		1
6年保健学習の提示資料として活用した		1
マニュアルを参考にして、今まで行ってきた保健指導計画や内容の改訂を考え中です。		1
指導内容やワークシートを参考にした		1
保健だよりに歯科保健情報を掲載する予定		1
内容を確認し、すばらしい資料でしたのでお昼の放送等で活用します。		1
それぞれのPowerPointから指導内容にあったスライドを組み合わせて新たなPowerPointを作成。それを基に、保健指導の実施。検討中→★学年もしくは低・中・高に分けたPowerPoint作成。★1年(6歳臼歯)、5年(歯肉炎)を対象としたPowerPoint作成		1
保健指導でパワーポイントを活用させていただきました。ワークシートも参考になりました。		1
全学年の保健指導で活用予定。 1年 第1大臼歯について 2年 乳歯と永久歯について、生えかわりについて 3年 「どうしてむし歯になるのか」について 4年 おやつを取り方について 5.6年 歯肉炎・歯周病について		1
歯科保健指導や保健だよりに活用したいと考えている。家庭と連携して、歯みがきチェック等を実施する予定なので、歯ブラシの選び方や歯みがきの仕方を児童に説明する際に、パワーポイント資料を活用したい。		1
今年度は別の資料を使用したため(6月に間に合わなかった)また、資料を学年の先生方に確認した上で次年度から「この学年ではこの資料を」といった系統立てた形で提案し発達段階に応じて同じものを見たりすることなく6月、11月の年2回活用できるようにしてから活用すると効果的だと思います。		1
カラーテスターで歯染めを各家庭で実施していただき、結果を元に歯科指導で活用を予定している		1
歯科検診事前指導などで活用したい		1
校内TV放送を使つての保健指導時に活用する		1
保健指導の際の資料として		1
掲示物を作成する際の参考資料にする予定です。		1
保護者説明会(新入生)のお便りの中に、参考資料として入れさせていただきたいと思っています。		1
ほげんだよりで資料を活用したい。所見あり児童(歯科検診)で未受診者へ受診勧奨をほげんだよりを通して促す際にPowerPoint資料を添付する。		1
マニュアルには、様々な事例が載っているので、歯科指導の内容を考えるときに活用しました。		1
・学年へ資料として提示 ・ミニ保健指導として、発育測定後に活用		1
コロナ感染予防のため保健室での一斉指導は★です。来年度以降、校内放送で活用させていただきます。		1
今、昨年度はコロナ感染予防のため中止したが、毎年6月上旬に「歯と口の健康週間」を設けて、養護教諭と担任が各学級で歯の指導をしているので、そこで使用してみたいと思った。こんないい資料があることを今まで知らなかったの、ぜひ活用したいと思う。		1
「入学までに身につけたい生活習慣」のポスター資料は非常にわかりやすいため、就学時健康診断や入学説明会時に掲示として使用する予定		1
今後活用させていただきます		1

Q 7 仙台市・学齢期の歯と口の健康づくりマニュアル（R 2年3月）の活用について	49件	回答数
発育測定時の保健指導の際に、パワーポイントを活用して学年別に指導を行った。（飲み物の糖分量 飲み物のPHについて）		1
本校では、独自のパワーポイント指導を作成し、指導を行ってしまいましたが、C4thの指導資料を次年度から活用したいと考えています。豊富な資料を作成いただきありがとうございました。		1
・養護教諭自身の研修の一つとしてマニュアルを読んだ。・資料をダウンロードして、保健だよりで使用した。		1
歯科検診の時期に、パワーポイント資料をもとに掲示物を作成。啓発資料として活用した。		1
内容を簡略化したものを、保健だよりで使用したいと思います。		1
歯科に関する掲示物を作成する際に参考にしました。		1
長期休暇後に生活習慣が乱れ、体調不良者や欠席者が増えることを防ぐため、すくすくシートに記入させ、生活リズムを整えられるよう意識させる。歯や口腔に関する資料は掲示や保健だよりで活用したい。		1
・保健だよりへの歯科保健指導として掲載 ・校内学校保健委員会の資料として活用		1
中学生なので、集団での指導の時間の確保は難しいが、個別指導において活用したい。特に歯肉炎について、活用できるのではないかと思います。		1
委員会活動の啓発資料の参考として、活用させていただきました。		1
歯科検診の結果配布時に、対象生徒へ渡したいと思います。		1
11月8日の「いい歯の日」に保健室前に掲示物を作成し、11月に保健指導を実施している。その掲示物を作成する際に視覚的資料として活用したい。		1
活用できる部分（フッ化物に関する部分等を除いて）を保健だよりや掲示物に利用したいと思います。		1
項目ごとにパワーポイント資料があるので、生徒の実態、課題に応じた資料を選択・活用した保護者指導や掲示として活用する		1

(2) 小学校3年生保護者アンケート

1. 調査設計等

- ①調査対象・標本数 市立小学校 11 校に在籍する小学3年生の保護者 882 人（令和3年5月現在）
- ②有効回答数 821 件
- ③有効回答率 93.1%
- ④調査項目 「基本事項」「児の間食の摂取状況、歯みがきの実施、歯みがき剤・補助的清掃用具の使用、歯みがき後の点検の状況」「児のう蝕経験と受療、フッ化物歯面塗布等の予防処置の受療状況」「保育所・幼稚園在籍時のフッ化物洗口経験とその後の行動変容」「12歳児のむし歯有病状況の把握」「保護者自身の歯科保健行動、歯科疾患予防に関する知識・態度・価値観」「コロナ禍で不安に思うこと」等
- ⑤対象と回答者の属性

1) 回答者の続柄

	回答数	割合
父	40	4.9%
母	767	93.4%
祖父母	1	0.1%
その他	6	0.7%
無回答	7	0.9%
合計	821	100%

2) 回答者の年代

	回答数	割合
20歳代	12	1.5%
30歳代	329	40.1%
40歳代	402	49.0%
50歳代	13	1.6%
60歳代以上	1	0.1%
無回答	64	7.8%
合計	821	100%

3) 児童の性別

	回答数	割合
男	329	40.1%
女	392	47.7%
無回答	100	12.2%
合計	821	100%